

第3回 高浜町総合計画町民ワーキング委員会

日程 令和元年12月11日(水)

午後1時30分より

会場 高浜町役場会議室3、4

1. 開会

2. 議事

- (1) 「10年後のめざす姿」について(ワーク)
政策分野④ 子育て・教育 (Aグループ)
政策分野⑤ 住民自治・協働 (Bグループ)

- (2) 町の「将来像」について(ワーク)

- (3) 全体での共有

3. その他

4. 閉会

資料1 「10年後のめざす姿」のワークの進め方

資料2 「町の将来像」のワークの進め方

総合計画町民ワーキング委員会委員

任期：委嘱日 令和元年10月17日～総合計画基本構想案策定終了

	氏名	所属	備考
1	中嶋 正光	高浜町商工会 青年部長	欠席
2	須藤 竜乃介	若狭高浜観光協会 事務局	欠席
3	濱側 智洋	若狭高浜漁業協同組合 和田支所	B
4	今井 光	J Aわかさ 高浜支店 共済課長	A
5	前田 和敬	高浜地区区長会 会長	B
6	大塚 武志	和田地区委員会 委員長	A
7	池本 学	青郷地区区長会 会長	B
8	田中 康正	内浦地区区長会 副会長	A
9	月田 ショーン	高浜まちづくりネットワーク 地域おこし協力隊	B
10	田淵 誉	高浜町社会福祉協議会 事務局次長	A
11	的場 輝夫	高浜町老人クラブ連合会 副会長	B
12	萩野 豊子	高浜町婦人会 副会長	A
13	浅野 幸典	社会教育委員兼公民館運営審議会 会長	A
14	山本 太史	高浜町PTA連合会 副会長	A
15	山中 義和	一般公募	B
16	中嶋 望晶	一般公募	B
17	永禮 義己	高浜町役場 総合政策課 課長	事務局
18	杉本 泰寛	高浜町役場 総合政策課 課長補佐	事務局
19	野村 労	高浜町役場 総合政策課 技師	事務局

第3回 町民ワーキング委員会

「10年後のめざす姿」のワークの進め方 (25分)

[ステップ0]

- ワークの説明

ワークのおやくそく

[ステップ1]

- 『10年後のめざす姿』について、意見を出しあってください。

『めざす姿』：水色の付せん ※資料1を参考にキーワードを出し合う！

[ステップ2]

- テーブル内で出た意見をお互いに披露しあって共有します。

[ステップ3]

- 『めざす姿』の実現に向けた『住民の取り組み』『協働の取り組み』について、意見を出しあってください。

『住民の取り組み』『協働の取り組み』：桃色の付せん

[ステップ4]

- テーブル内で付せんの内容の共有とまとめ

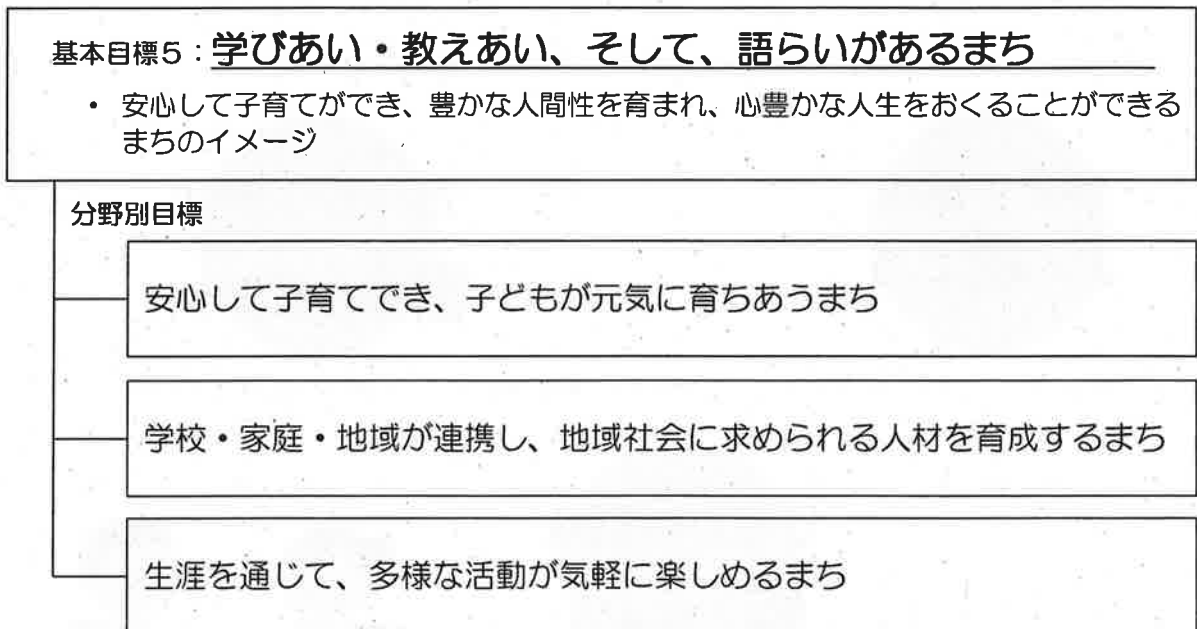
ひとの話を
よく聴こうだいじな事は
書きとめようじぶんの話は
短く話そう

10年後の高浜町の『めざす姿』 ～「子育て・教育」～

【『めざす姿』に係る検討委員会での意見】

子育て・教育	
<ul style="list-style-type: none"> ・ すべての子どもが幸せになれる ・ 地域で子育て ・ ご近所の顔がつながる ・ 町内で出産できる ・ 気軽に相談できる ・ 子育て世代の交流 ・ 父親も子育て ・ 子どもが安心して遊べる・過ごせる ・ 安心できる医療体制 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域資源の再確認・PR ・ 高浜に住んでいてよかったと思える学校生活 ・ 子どもの時からまちづくりに ・ いくつになっても楽しく学べるまち ・ 住民が主体的に色々な活動をしている ・ 音楽がいつでもどこでも聞こえてくる町 ・ 年代に関係なく交流がさかん ・ 時代にあった伝統芸能が継承 ・ 外国人にもやさしいまち

【現総合計画の『目指したい姿（目標イメージ）』】



10年後の高浜町の『めざす姿』 ～「住民自治・協働」～

【『めざす姿』に係る検討委員会での意見】

住民自治

- 地区の取組がまち全体でも共有されている
- 自立・自律した組織で主体的に活動（経済的・体制的）
- 20代・30代・40代の若い世代がリーダーになって活動
- 担い手がたくさんいる

【現総合計画に記載されている『住民自治』『協働』に係る内容】

（協働って何？なぜ必要なの）

- 地域のことは地域で
- これからのまちづくりは、自らの責任と判断で行動しなければならない
- 町民、各種団体、企業、そして役場が、互いに対等の立場で連携・協力
- 互いにパートナーそして自覚することが大事

（「町の将来像」）

美しい自然を舞台に 一人ひとりが主役になる 暮らしたい、働きたい、訪れたいまち

一人ひとりが主役になる

- 「住民一人ひとりがまちづくりの当事者である」との自覚を持ち、まちづくりの第一歩を踏み出しましょう。
- ある時は、自らが積極的に主役になり、またある時は他人を引き立て、自らはサポーターになって支えることにより、住民一人ひとりがまちづくりの主役になることができます。
- 一人ひとりの力には限りがありますが、ネットワークを構築することにより、力は無限に広がっていきます。住民同士、住民と行政が、楽しく話し合いの場をつくり、積極的に議論をして、信頼のできるネットワークを広げていきましょう。

第3回 町民ワーキング委員会

「町の将来像」のワークの進め方 (50分)

[ステップ0]

- ワークの説明

ワークのおやくそく

[ステップ1]

- 『めざす姿』について、共感するフレーズを選んでください。また、追加したい『めざす姿』を書き加えてください。

『共感するめざす姿』：黄色の付せん

『追加したいめざす姿』：青色の付せん

[ステップ2]

- 町の『将来像』とその実現に向けた「住民主体のまちづくり」として大切なことについて、意見を出しあってください。

町の『将来像』：桃色の付せん

将来像実現に向けた「住民主体のまちづくり」で大切なこと：緑色の付せん

[ステップ3]

- テーブル内で付せんの内容の共有とまとめ

ひとの話を
よく聴こう

だいじな事は
書きとめよう

じぶんの話は
短く話そう



町の『将来像』

(現総合計画)

『美しい自然を舞台に一人ひとりが主役なる 暮らしたい、働きたい、訪れたいまち 高浜町』
(平成 23 年「高浜町総合計画」)

保健・医療		福祉		防災		農林水産業	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者、障がいのあ る人にやさしい ○ みんな健康で介護 の要らないまち ○ みんな気軽に健康 づくり ○ 健康寿命延伸、地域 医療・予防医療充実 ○ いくつになっても 役立てる、活躍でき る ○ 健康 100 歳 	<p>【関連計画等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「みんなで支 えるあなたが 主役の健康づ くり」(平成 31 年「第 3 次 たか はま健康チャレ ンジプラン」) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1 人になっても安心 ○ ひとりぼっちにならない ○ 老いても、住みやすい町 ○ 声かけ合い、助け合う町 ○ 「おたがいさま」の助け合う 町 ○ 気軽に話しあいができる ○ 地域にまとまりがある ○ ボランティアが盛ん ○ 町中がバリアフリー ○ 誰もが必要とされる ○ いきいき ○ あいさつができる 	<p>【関連計画等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「地域のみんで育てよう 幸せの樹 支え愛・助 け愛が実るまち たかはま」(平成 27 年「第 2 期高浜町 地域福祉計画」) ・ 「広がる“やさしさ”で和を描こう！いつまでも 元気に暮らし続けられるまちたかはま」(平成 30 年 「第 8 次高齢福祉計画第 7 期介護保険事業計画」) ・ 「ノーマライゼーション」及びその実現を支える 「ソーシャル・インクルージョン」の理念のもと、 障害のある人もない人も、お互いに個性を尊重 し、支え合いながら、一人ひとりが地域社会の一 員として心豊かに暮らすことができる共生のま ちをめざします (平成 30 年「高浜町障害者基本計画・障 害者福祉計画」) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 隣近所で見守る、たえ ず声掛け ○ 自助共助 ○ 防災のスペシャリス ト、各地区に防災士が いる ○ 災害時の備蓄率 100% ○ 新住民、外国人も含め てみんなで危険箇所を 共有 ○ 災害に強い地域づくり 	<p>【関連計画等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「自らの地域は 自ら守る」という 連帯意識のもと、 それぞれの役割 を担い、密接な連 携を図りながら 安全・安心まちづ くりにも努めなけ ればならない(平 成 14 年「高浜町安 全・安心まちづくり 条例」) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高浜と言えば 「●●」があ る ○ 高浜ブランド ○ 地産地消 ○ 一次産業で暮 らせるまち ○ 稼げる一次産 業(多角化・ 体験・民泊) ○ 鳥獣害被害 0 条 	<p>【関連計画等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「豊かな自然環 境を活用した、 都市住民を引き 寄せる魅力的な 農業・農村の実 現」(平成 31 年「中 山間地農業ルネッサ ンス事業 地域別農 業振興計画 若狭地 域」)
商工業		観光		住環境			
<ul style="list-style-type: none"> ○ やる気ある人の応援 ○ 若者のチャレンジを応援 ○ プロが集まる ○ 異業種との連携、コラボ、マッチング ○ 新しい産業が生まれる ○ チャレンジがしやすい <p>【原子力関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 原子力に限らず、エネルギーのふるさと ○ 原子力発電をプラスに捉える ○ 原子力発電に関する研究開発拠点 ○ 日本(世界)最先端の電子力技術を持つ まちづくり 	<p>【関連計画等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「「今ある資源を 生かす」地域資源 を活用した活性 化」 「自然環境や景 観・町並みも含め た「高浜の暮ら し」」(平成 19 年度「高 浜町商業活性化基本計 画」) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地元の食材でおもてなし ○ 自然あふれる ○ 環境を生かした観光 ○ 交流 ○ 誰もが楽しめる ○ 誰もが町を楽しめる ○ 年間を通じて、全国から人が集まる ○ 住民みなでおもてなし ○ ホスピタリティ ○ 観光振興によって、地元若者が戻 ってくる ○ IT を使った観光 	<p>【関連計画等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「来訪者と住民 がともに楽しむ 四季を通じた 「観光まちづく り」の推進」(平成 19 年「高浜町観光戦 略」) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 美しい、統一感のある景観、町 並 ○ 夜でも明るい、安全・安心なま ち ○ 空き家がないまち ○ 住民が地元の歴史、文化、資源 を知っているまち ○ 文化的なまち ○ 歩行者、自転車中心のまち ○ 公共交通が利用しやすいまち ○ 住民も観光客も移動しやすい まち 	<p>【関連計画等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「海辺の暮らしから“継(つなぐ)”～ひと・ 暮らし・自然・産業が結び付き 文化をつなぐ持 続可能な風景都市～」(平成 24 年「都市計画マスタ ープラン」) ・ 「高浜に住もう 仲間のいる高浜に戻ろう！海 のまち高浜で暮らそう！」(平成 27 年「高浜町ひと・ まち・しごと創生総合戦略」) ・ 「高浜の暮らしや地域資源の“継承”」(平成 30 年 「高浜町空家等対策計画」) ・ 「全ての住民が地域固有の豊かな環境の中で安 心・快適に暮らせる住まいと住環境づくりの実 現と継承」(平成 23 年「高浜町住宅マスタープラン」) 		
環境		子育て		教育・生涯学習		住民自治	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの頃から環境学習 ○ 自然を身近に感じる ○ ”もったいない”意識の醸成、高 揚 ○ 廃棄物を利活用するエコな町 ○ ゆずりあい ○ 青菜山を住民が自慢 ○ ゴミポイ捨てを絶対許さない町 ○ 住民参加での自然環境保全活動 ○ 環境保全が当たり前 ○ 町外の人参加する保全活動 	<p>【関連計画等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「人と自然の つながりに彩 られた心地よ いまちとくら し」 (平成 23 年「高 浜エコ里」) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての子どもが幸 せになれる ○ 地域で子育て ○ ご近所の顔がなが る ○ 町内で出産できる ○ 気軽に相談できる ○ 子育て世代の交流 ○ 父親も子育て ○ 子どもが安心して遊 べる・過ごせる ○ 安心できる医療体制 	<p>【関連計画等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「子ども親も笑 顔ですっと暮 らしたいまち たかはま」(平 成 27 年「高浜町 子ども・子育て支 援事業計画」) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高浜に住んでよかったと思える 学校生活 ○ 子どもの時からまちづくりに関 わる ○ いくつになっても楽しく学べる ○ 住民が主体的に色々な活動をし ている ○ みんなが地域を自慢できる ○ 音楽がいつでもどこでも聞こ えてくる ○ 年代に関係なく交流が盛ん ○ 時代にあった伝統芸能の継承 ○ 外国人にもやさしいまち 	<p>【関連計画等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「新しい時代を切り拓 く広い視野と知性を備 え、心豊かでたくましい 人間形成と郷土愛に満 ちた豊かな町民性を育 てる。 このために、人間尊重の 精神を基調とした生涯 学習を一層推進し、家庭 教育・学校教育・社会教 育相互の連携を保ちな がら、本町の教育力の向 上を図る」(平成 22 年「高 浜町教育要覧」) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地区の取組が まち全体でも 共有されてい る ○ 自立・自律した 組織で主体的 に活動(経済的 ○体制的) ○ 若い世代がリ ーダーになっ て活動 ○ 担い手がたく さんいる 	<p>【関連計画等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「住民一人ひとりがま ちづくりの当事者であ る」との自覚を持ち、 まちづくりの第一歩を 踏み出しましょう。 ・ ある時は、自らが積極 的に主役になり、また ある時は他人を引き立 て、自らはサポーター になって支えることに より、住民一人ひと りがまちづくりの主役 になることができます。 (「高浜町総合計画」)